

平成27年6月29日

各 位

会 社 名 日本工営株式会社
代表者名 代表取締役社長 有元 龍一
(コード：1954、東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
深作 克弥
(TEL. 03-5276-2454)

中期経営計画 (2015.7-2018.6) の策定について

当社は、本日開催された取締役会において、本年7月1日より新たにスタートする「中期経営計画(2015.7-2018.6)」を決議いたしましたのでお知らせいたします。

当社グループは、本年2月に発表いたしました2021年6月期を最終年度とする長期経営戦略の実現に向け、以下のとおり2015年7月～2018年6月までの3ヶ年を将来の飛躍のための重要な期間と位置付け「中期経営計画～NK-AIM 世界で進化(Advance) 日本で深化(Intense) 発揮する真価(Merit)～」を策定しました。

長期経営戦略 (2015.7-2021.6) について

長期経営戦略 (2015.7～2021.6) では、グループビジョンである「安全・安心な社会基盤の整備と豊かな生活空間づくりに価値あるサービスを提供し未来を開く」に基づき、グローバルなコンサルティング&エンジニアリングファームへと進化を続け、売上高1,400億円、営業利益140億円、営業利益率10%、ROE10%を目指します。

1. 中期経営計画 (2015.7-2018.6) の概要

長期経営戦略を踏まえ、新中期経営計画では、「主力3事業の持続的成長」と「新事業の創出と拡大」を基本方針として、「グローバル展開の一層の進化」「主力事業の深化による一層の業域拡大と収益性の向上」「新事業領域の創出に向けて総合技術力の真価を發揮」の3つの重点課題に取り組みます。

これらを実現するための全社共通施策は、「次世代基幹技術の開発と生産性のさらなる向上」「人財確保と育成の強化」「コラボレーションの促進とコーポレートガバナンスの強化」であり、状況を見極めたうえで積極的な投資を実施します。

数値目標としては、最終年度である2018年6月期に、連結売上高1,000億円、営業利益64億円、ROEは7.5%を目指します。

基本方針	主力3事業の持続的成長 新事業の創出と拡大
重点課題	(1) グローバル展開の一層の進化 → 世界で進化 (Advance) (2) 主力事業の深化による一層の業域拡大と収益性の向上 → 日本で深化 (Intense) (3) 新事業領域の創出に向けて総合技術力の真価を發揮 → 発揮する真価 (Merit)
全社共通施策	1) 技術政策：「次世代基幹技術の開発と生産性のさらなる向上」 2) 人事政策：「人財確保と育成の強化」 3) 組織政策：「コラボレーションの促進とコーポレートガバナンスの強化」

2. 主要施策

<主力3事業の持続的成長>

■国内コンサルタント事業

- (1) 重点事業の設定による事業領域とシェアの拡大
- (2) 業務プロセスの改革・収益性向上
- (3) アライアンスの積極活用

■海外コンサルタント事業

- (1) 本邦ODA事業のシェア拡大による安定した事業基盤の確保
- (2) 都市型事業/PPP事業による事業規模の拡大
- (3) 地域密着型受注・消化体制の強化

■電力エンジニアリング事業

- (1) 価格競争力の向上と営業力の強化
- (2) グループ連携強化（コンサルティング/製品/工事分野の融合・連携）
- (3) 製品・技術開発の推進
- (4) 機電コンサルタント部門の強化・拡大

<新事業の創出と拡大>

■新事業

- (1) 事業投資による市場開拓と新たな顧客の創出
- (2) エネルギー事業の確立と拡大
- (3) 都市空間事業の確立と拡大

3. 成長を支える全社共通施策

- (1) 技術政策：「次世代基幹技術の開発と生産性のさらなる向上」
- (2) 人事政策：「人財確保と育成の強化」
- (3) 組織政策：「コラボレーションの促進とコーポレートガバナンスの強化」

4. 投資戦略

主力3事業の持続的成長と新事業の創出、確立、拡大に資する投資を見極めた上で、適宜積極的な投資を実施します。

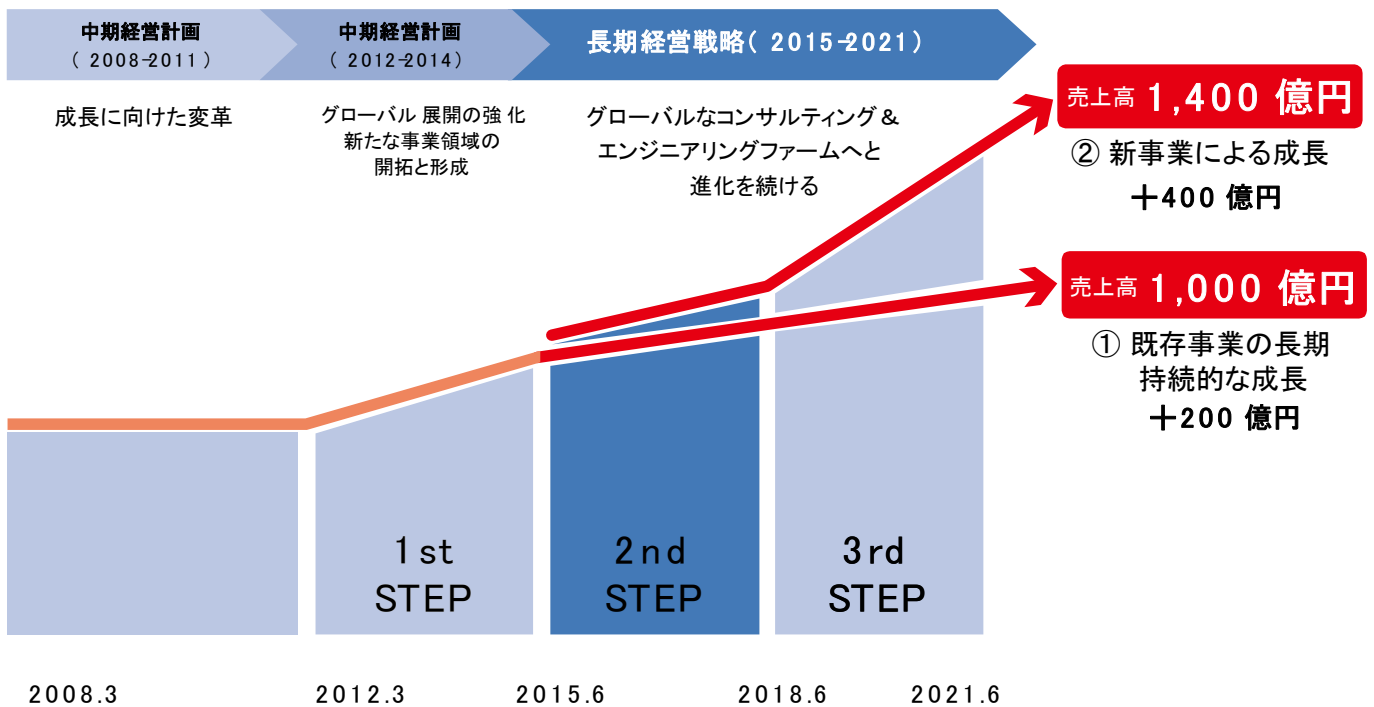
5. 資本政策

事業戦略の実現に向けた投資については、その時々状況に応じて適切な資金調達を実施し、自己資本比率50%以上の維持と資本効率の向上に努めることとします。

また、配当政策については、安定的な配当と利益水準の上昇に応じた株主配当の充実に努めることを基本方針として、中期的な配当性向の目処を25%~30%とします。

6. 経営数値目標

(単位：億円)	長期経営戦略 (2015.7-2021.6)					
	現中期経営計画		新中期経営計画 (2015.7-2018.6)			2021.6期 目標
	2015.6期 計画	2015.6期 予想	2016.6期 目標	2017.6期 目標	2018.6期 目標	
受注高	730	800	840	890	1,000	1,400
売上高	750	810	840	890	1,000	1,400
営業利益	40	40	39	47	64	140
経常利益	40	45	42	55	70	—
当期純利益	20	41	20	28	43	—
営業利益率	5.3%	4.9%	4.6%	5.3%	6.4%	10%
ROE	—	—	3.8%	5.2%	7.5%	10%



以上